

走 暴 主 民 へ 削 減 例 比

民主党が、衆院の比例定数を40削減し、小選挙区を0増5減することなどを柱とする「衆院選挙制度改革関連法案」を7月上旬にも衆院で採決をめざす動きを強めています。消費税増税法案の衆院採決に続く、議会制民主主義破壊の重大な動きです。

民主党は、消費税増税法案を採決した6月26日、同議院運営委員会で、選挙制度改革法案の倫理・選挙特別委員会への付託を与野党合意のないまま多数決で強行しました。同日の代議士会で樽床伸二幹事長代行は、同法案を「新幹線のスピードで成立させる」と発言。城島光力国対委員長は、6日にも衆院採決に踏み切る意向を示唆しています。そのためにも民主党は公明党への働きかけを強めているとの指摘もあります。

一方、消費税増税法案に反対した山田正彦元農水相が倫選特委員長を辞任。民主党執行部は、造反をめぐり他の委員長人事の入れ替え調整も行っている中、山田氏の後任に赤松広隆衆院議員をあてる人事を他の委員会に先行して内定しました(28日)。同党国対メンバーの一人は「選挙制度改革を急いであげる決意の固さの表れだ」と述べます。

日本共産党

磯城郡議員団だより

和也 芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

と述べます。

同党内で29日に一部議員らにより開かれた選挙制度に関する会合では、法案の概要について説明する文書も配布されています。その文書には、「今回の民主党提出の3点同時決着法」などとして、「0増5減」「連用制導入」「(比例)定数削減」「一人別枠方式」「廃止」などを列挙。「0増5減等に伴い区割りの変わる選挙区」として45選挙区をあげ、「影響の出る選挙区と前回総選挙の候補者リスト」まで示しています。

2012年7月1日(日)

大飯再稼働に反対 福島13市町村が意見書

東京電力福島第1原発事故から1年3カ月以上たち、今なお放射能汚染に苦しむ福島県で、関西電力大飯(おおい)原発の再稼働撤回などを求める意見書を可決した自治体は30日現在、59市町村のうち13市町村(22.0%)にのぼっています。日本共産党福島県委員会が調べたものです。

6月市議会最終日の29日、全会一致で可決した郡山市の意見書では、「安全性より経済性を優先し、国民生活を守る」との理由で、原発の再稼働に向けた論議が拙速に進められ、「暫定的」安全対策をもって関西電力大飯原発の再稼働を強行しようとしている政府の姿勢に強く反対する」とのべています。

同意見書はさらに、今政府がなすべきことは、福島原発事故の早急な収束と事故原因の検証、住民が安心して暮らせる施策などの実行、脱原発へとかじを切るエネルギー政策の国民合意の形成だと強調しています。

同市議会では、昨年12月に県内原発全10基の廃炉決議を採択。今議会では特別委員会に東電幹部を呼び、事故責任の追及などほぼ全員が発言しています。意見書を可決した自治体は次の通りです。

- 【市】二本松、郡山、会津若松、喜多方、南相馬
- 【町】桑折(こおり)、川俣、浅川、只見、南会津、浪江
- 【村】大玉、飯館

東日本地震・12号台風への救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を引き続きお願いしております。ご協力をお願いします。

【郵便振替口座】
00170171984222

名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

磯城郡日本共産党議員団

2012年7月1日(日)

市民施策削減31億円 橋下市長補正予算案を発表

橋下徹大阪市長は29日、市民生活総攻撃の「市政改革プラン案」(27日発表)に沿った市民施策の切り捨てを盛り込んだ補正予算案を発表しました。7月6日開会の臨時市議会に提出します。

補正予算案は一般会計で1489億円。当初予算とあわせて1兆6652億円(前年比3.2%減、553億円減)です。3年間で市民向けサービスを399億円削減する「市政改革プラン案」に基づき、2012年度分として地域コミュニティづくり事業、老人憩の家事業、社会福祉協議会への交付金や地域生活支援事業の削減など31億円を削減しました。

一方、「現役世代への重点的な投資」「現状を打ち破る取り組み」をいっそう推進すると称して、教員1人1台のパソコン整備(約6億4000万円)や、小中7校のモデル校での小学3年生以上の児童・生徒にタブレット型パソコンの整備(約1億3000万円)、校長公募の実施、西成特区構想を具体化したパウチャー(利用券)方式による塾代助成の試行を盛り込みました。

文楽協会への補助金3900万円(前年度比25%削減)について橋下市長は、同協会が意見交換に応じないことを理由に、執行を凍結することもあるとの考えを示しました

2012年6月30日(土)

県下一高い下水道 使用料に

先日、議員に「下水道使用料改定(案)」が配られました。九月議会に提案される予定です。

町は、「議会で審議をし採択したら、町民全員が理解しているはず」と考えておられますので、事前にみなさんにお知らせします。

現在の下水道使用料は1トン当たり110円(消費税除く)です。これを県下で一番高い130円に値上すると提案されています。提案理由は、「国が一五〇円以上にすることを」を求めているから五年ごとに値上するそうです。県下の料金はどのくらいでしょうか?一番高い

のが天理市の一三〇円、一番安いのが葛城市の八〇円、奈良市の八二円で

す。一一〇円以下の自治体が一四もあります。

学童保育の対象を広げる時も、子どもの医療費無料化を拡充する時も「近隣市町村の動向をみて・・・」と慎重な町が、値上の時だけは「国が言うてるから」どこよりも早く値上する。情けない町ですね。介護保険料、後期高齢者医療保険料、消費税と税の負担が増えるばかりです。

みなさん、「下水道使用料値上げを急ぐな!」の声をあげましょう。

田原本議会議員
吉田容工



誰の為

消費税率の引き上げにしても、原発の再稼働にしても、米軍の新型輸送機オスプレイの配備にしても、どれをとっても、皆さんに負担をかぶせ不安をおおる以外の何物でも有りませんね。起死回生とは大げさかも知れませんが、今年の下半期も声を大にして政府に再考を求め、実施を食い止めて撤回させるべく、皆で頑張りましょう。

消費税率を現在の五%にした事が今日の景気低迷を招いた事であって、まぎれもない歴史の事実であります。あの時の負担増は九兆円。今度は二十兆円ですよ。消費税の結果は火を見るよりも明らかでは有りませんか。原発再稼働へ野田佳彦

首相は安全を宣言し、事故は起こさないと責任は取ると言わはりますが、事が起きたらどうやって火を消さるんでしょうか。放射性物質を無害にする術を人類は持ってないんですよ。繰り返して墜落事故が起きていてオスプレイの配備を、米国に言われるままにこの七月から順次進める事を了承し、事故に対して絶対に責任の取りようのない問題を、沖縄県民をはじめ関係住民に心配やりませんよ。大事ありませんよ。と、言いきる政府の姿勢。何れの問題も、きつと米国と財界は喜んでやる事でしょう。川西町議会議員 芝和也



核なき世界へ

7月1日から福井県の大飯原発が再稼働。この再稼働の動きに首相官邸では4万人が抗議の声を上げた。そして各電力本

社前でも抗議の集会が開かれました。このことは各新聞も隠すことができずに報道されました。広島・長崎に原爆が投下されて67年目を迎えます。三度原爆の被害をなくそうと声を上げて日本国民は立ち上がってきました。福島の子力発電所の爆発事故で被害は報道されていませんが、政府が本腰を入れて被害の調査をすべきであります。

磯城郡でも「平和のつ

どい」が7月28日に田

原本町で行われますが、8月の原爆投下の日をむかえるに当たって、各新聞もいろいろの特集を組んでいます。A新聞は、早くも「核なき世界へ」ということで6月27日から7回にわたって各方面で活躍している坂本龍一(音楽家)さん、本島等元長崎市長、田口ランディ(作家)さん、鎌仲ひとみ(映画監督)さんなどのインタビューを掲載しています。

全国から「核反対の声」を上げようではありませんか。三宅町 池田年夫



ジャズを聴いて

この前の日曜日、三宅町の友人に誘われて川西文化会館コスモスホールに「JAZZ野郎プラスマドンナ」のジャズを聴きに行った。

「午後のひととき、涼しげなジャズはいかが?」の誘い文句も魅力的だったので「たまにはいいか。」と気楽な気持ちでジャズの世界に身を置いてみた。毎晩、ギターやバイオリンの演奏、そしてさだまさしの曲が私の子守唄だが、やはり生演奏はいい! ドラム、ベース、ギター、ピアノそしてマドンナ入江美香さんのサクソ。体の隅々まで入り込む音!魂が揺さぶられるような感覚!歌詞は日本語でないから理解できないが、目を閉じ風景や

状況を想像し、自分だけの物語をつくる楽しさを味わえた。仕事に明け暮れる生活なんて味気ない。音楽、絵画、芸能・・・などは人生や生活を豊かにしてくれる。人は生きていく上でこうした文化は絶対必要だと思ふ。しかし、大阪のあの橋下市長の文化活動を軽視した言動とやり方はひどいと思う。人の心を癒し、励まし、明日への元気につながる音楽を、いや文化をもっともっと大切にすべきではないだろうか。そんな事を考えさせられたジャズコンサートだった。田原本町議会議員 森良子

状況

